

伊藤ハム、神戸市に新拠点、県内物流4拠点を統合

Edited By LogisticsToday On 2014/10/14



伊藤ハムは14日、傘下の伊藤ハムミート販売西(兵庫県西宮市)が神戸テクノ・ロジスティックパーク(神戸複合産業団地・神戸市西区)に新拠点「兵庫センター」を建設すると発表した。

これに伴い、伊藤ハムミート販売西が兵庫地区で営業・物流活動を行っている神戸・三田・明石・西宮の4拠点を、神戸テクノ・ロジスティックパークに新しく建設する大型センターに統合。経営基盤の強化と営業・物流の効率化を図る。

兵庫センターは敷地面積3487平方メートル、延床面積1569平方メートルの冷蔵・冷凍倉庫として、2015年2月に完成する。

■兵庫センターの概要

所在地:神戸市西区見津が丘3丁目5番3

敷地面積:3487平方メートル

延床面積:1569平方メートル

施設内容:冷蔵・冷凍倉庫、事務所

完成予定:2015年2月

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト: <http://www.logi-today.com>

URL to article: <http://www.logi-today.com/127960>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.